

令和7年度

鹿児島大学共同獣医学部畜産学科

学校推薦型選抜Ⅰ入学試験問題

試験科目	小論文
------	-----

試験日時 令和6年11月19日(火)

9時00分～11時00分

(注意事項)

- 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- この問題冊子は、表紙と白紙を含む計4枚で綴じられています。試験中に、問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 各設問の解答はそれぞれ別の解答用紙に記述しなさい。
- 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰りなさい。

<設問1から設問3まですべて解答しなさい。>

問題1. 表1は令和3年度と4年度における都道府県別のカロリーベースおよび生産額ベースの食料自給率を示しています。表1をよく見て以下の設問1、2に答えなさい。

表1. 令和3年度と4年度の都道府県別食料自給率

(単位: %)

(単位: %)

	カロリーベース			生産額ベース				カロリーベース			生産額ベース		
	令和3年度 (確定値)	令和4年度 (概算値)	前年度 との差	令和3年度 (確定値)	令和4年度 (概算値)	前年度 との差		令和3年度 (確定値)	令和4年度 (概算値)	前年度 との差	令和3年度 (確定値)	令和4年度 (概算値)	前年度 との差
全国	38	38	0	63	58	▲ 5	全国	38	38	0	63	58	▲ 5
北海道	223	218	▲ 5	222	205	▲ 17	滋賀県	49	51	+ 2	34	32	▲ 2
青森県	120	116	▲ 4	241	216	▲ 25	京都府	12	12	0	18	17	▲ 1
岩手県	108	106	▲ 2	195	180	▲ 15	大阪府	1	1	0	5	5	0
宮城県	72	69	▲ 3	82	81	▲ 1	兵庫県	16	16	0	33	32	▲ 1
秋田県	204	196	▲ 8	138	128	▲ 10	奈良県	14	15	+ 1	21	19	▲ 2
山形県	147	145	▲ 2	176	165	▲ 11	和歌山县	29	30	+ 1	119	102	▲ 17
福島県	75	75	0	84	79	▲ 5	鳥取県	61	61	0	129	121	▲ 8
茨城県	70	68	▲ 2	113	103	▲ 10	島根県	63	64	+ 1	99	96	▲ 3
栃木県	71	68	▲ 3	99	88	▲ 11	岡山県	36	37	+ 1	61	57	▲ 4
群馬県	33	34	+ 1	88	78	▲ 10	広島県	22	22	0	38	36	▲ 2
埼玉県	10	10	0	15	13	▲ 2	山口県	31	32	+ 1	43	40	▲ 3
千葉県	24	24	0	45	42	▲ 3	徳島県	40	41	+ 1	110	102	▲ 8
東京都	0	0	0	2	2	0	香川県	33	34	+ 1	79	74	▲ 5
神奈川県	2	2	0	11	10	▲ 1	愛媛県	37	36	▲ 1	115	108	▲ 7
新潟県	109	117	+ 8	100	96	▲ 4	高知県	45	44	▲ 1	168	155	▲ 13
富山県	77	79	+ 2	53	52	▲ 1	福岡県	20	21	+ 1	33	31	▲ 2
石川県	46	47	+ 1	43	41	▲ 2	佐賀県	95	99	+ 4	140	132	▲ 8
福井県	65	66	+ 1	48	46	▲ 2	長崎県	41	40	▲ 1	142	131	▲ 11
山梨県	19	20	+ 1	99	93	▲ 6	熊本県	58	60	+ 2	159	142	▲ 17
長野県	52	54	+ 2	118	107	▲ 11	大分県	46	47	+ 1	106	96	▲ 10
岐阜県	25	26	+ 1	43	41	▲ 2	宮崎県	64	63	▲ 1	286	253	▲ 33
静岡県	16	15	▲ 1	51	47	▲ 4	鹿児島県	79	80	+ 1	271	249	▲ 22
愛知県	12	12	0	28	26	▲ 2	沖縄県	32	34	+ 2	52	45	▲ 7
三重県	40	40	0	58	52	▲ 6							

※出典：https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/zikyu_ritu/attach/pdf/zikyu_10-8.pdf

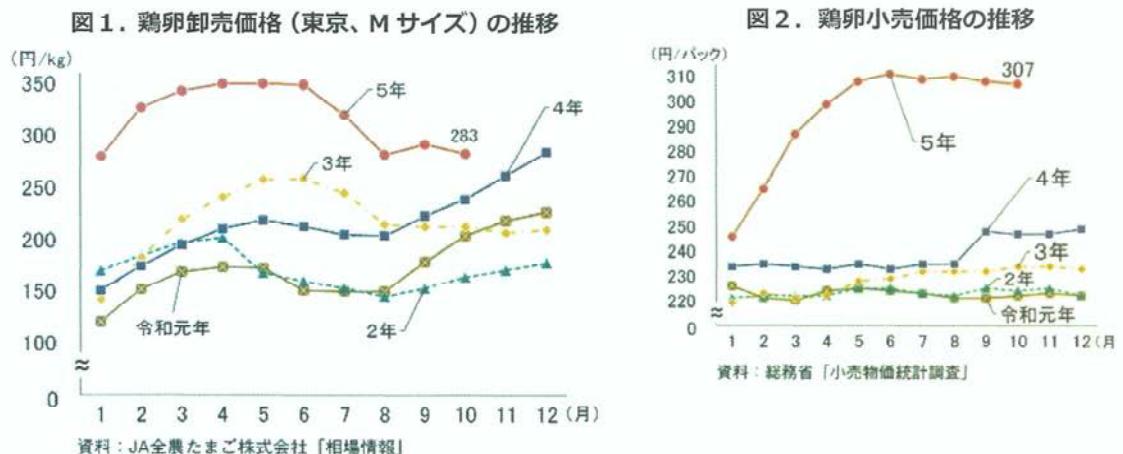
設問1.

表1のデータから、Aタイプ（北海道、青森県、岩手県、秋田県、山形県、新潟県）、Bタイプ（鹿児島県、宮崎県）、その他の地域に分類することができます。そこで、自給率に関して表から読み取れるAタイプ、Bタイプのデータの特徴について、また、AタイプおよびBタイプの農業の特徴について、250文字以上350文字以内で記述しなさい。

設問2.

表1に示されているように、日本のカロリーベースでの食料自給率は38%ですが、わが国の食料自給率を向上させる（あるいは、減少させない）ためには、どのような取り組みを考えられるか、あなたの考えを250文字以上350文字以内で記述しなさい。

問題2. 図1は国内の鶏卵卸売価格^{注1}について、図2は鶏卵小売価格^{注2}について、令和元年1月から令和5年10月までの月別推移を1年ごとに折れ線で示したものです。これについて以下の設問に答えなさい。



※出典：https://www.alic.go.jp/joho-c/joho05_002996.html

設問3.

図1、図2における令和4年8月以降の卸売価格および小売価格の変化に着目し、図から読み取れる事実を示しながら、小売価格の変化を引き起こした要因、またそれが養鶏業と社会に及ぼした影響について説明するとともに、対策としてあなたが考えることを350文字以上400文字以内で記述しなさい。

注1 「卸売価格」：卸売（おろしうり）業者が商品を販売する価格のことをいう。例として、スーパー や八百屋などが野菜を仕入れる際に支払う価格がある。

注2 「小売価格」：小売業者が消費者に商品を販売する価格のことをいう。消費者にとって、商品の値段自体が小売価格である。